

研修参加希望の皆様は、以下の事項をお読み頂いた上お申し込み下さい。

【申し込み要件】

全講座の申込み資格	東京都医療社会事業協会の会員となります。 会費未納者は会費納入後にお申し込み下さい(会費未納者は受講できません)。また、学生会員は受講できません。
新人研修	一部、東京都の受託事業(東京都から研修費が出ています)となっているため、 <u>応募者多数の場合は正会員(都内会員)を優先とさせていただきます。</u>
グループスーパービジョン (A・B・C)	各グループスーパービジョンの受講者には成果編集として、全研修終了後、報告書(レポート)を提出して頂きます。東京都「医療ソーシャルワークの解決技法」という冊子にして発行予定です。

※開始時間を厳守し、講師や他の受講者の迷惑とならないよう配慮して下さい。全回出席できることが申し込みの基本条件となります。やむを得ない事情で欠席する際は各研修担当理事もしくは他の参加者に連絡して下さい。

※受講者は、連絡できる携帯電話番号・メールアドレスを事前に登録していただきます。

【申し込み方法】

新人研修	①協会事務所へ新人研修担当者宛として、簡易書留で講座申込書を郵送して下さい。 また、 <u>返信用の封筒もお忘れなく同封して下さい</u> (申し込み者の住所、氏名等、宛先を記入の上)。FAX、メール等での申し込みは出来ません。 期間内で受付し、申込者多数の場合は担当者による抽選となります。 <u>詳しくは受講案内詳細(P3)をご覧ください。</u> ②協会員であることが必須条件です。 <u>2020年5月9日の理事会で入会承認が得られた方までが対象になります。</u> よって、まだ入会していない方は、①の手続きと共に、 <u>入会申込の手続きを4月30日(木)までに済ませてください。</u>
新人研修以外の講座	①講座案内をご覧ください協会事務所へ講座申込書をFAXで送付して下さい。 ②講座ごとに受付期間が異なりますので、各講座案内を確認の上お申し込み下さい。応募者多数の場合は先着順かつ初受講者を優先とします。

【注意事項その他】

※研修への参加申し込みは通常通り受け付けいたしますが、今後の新型コロナウイルスの影響によっては、開催を延期・中止する可能性があります。その方向性につきましては5月9日の理事会にて判断し予定通り開催できない場合には、協会ホームページに掲載および各申込者に連絡をします。

※一つのグループに偏りがある場合は、教育部で調整させて頂く事があります。予めご了承下さい。

※参加者が定員に満たない場合は追加募集を行う事もあります。

※多くの会員が受講できるように、グループスーパービジョンに限り1人1講座の申し込みとさせていただきます。

※参加した講座で予定外の講義や合宿などを行う場合の費用は、全て自己負担となります。

※途中、講師などの事情により、講師や会場・日時の変更をする場合もあります。

※今年度の新人研修の受講生は来年度の新人研修の運営のお手伝い(概ね1回/年)をして頂くことがあります。また、毎回、宿題として前回の感想を提出して頂きます。

※今年度は、「(夜間)講座」を年2回計画しております。

※今年度は「SV養成講座(6月～2月 計8回)」、後半には連続講座1講座を開催いたします。詳細につきましては、開催時期が近くなりましたら、再度、ご案内致しますので奮ってご参加下さい。

2020年度 研修会予定一覧

研修名	講師	定員	認定医療社会福祉士 ポイント		
新人研修	協会依頼の講師	通年:40名 集中:20名	特別講義 (通年・集中共通)		16
			通年	組織理解	16
				個別援助技術	21
			集中	組織理解	9
個別援助技術	9				
グループ スーパービジョン A	古屋 龍太 先生 (日本社会事業大学大学院)	9名	26		
グループ スーパービジョン B	石井 三智子 先生 (元、武蔵野大学 現、日本社会事業大学)	9名	26		
グループ スーパービジョン C	助川 征雄 先生 (聖学院大学)	9名	26		
スーパーバイザー 養成講座	福山 和女 先生 (ルーテル学院大学)	12名	21		
SW実践力を鍛える ～アセスメントに根拠を持つ ～	佐原 まち子 先生 (一般社団法人WITH医療 福祉実践研究所代表理事)	20名	年度後半の開催を予定しております。 詳細につきましては、追って皆さんにご案内いたします。		

※開催日時や開催場所については、各受講案内をご覧になった上で、お申し込み下さい。

※認定医療社会福祉士のポイントは、該当講座の9割以上の出席で発行となります。

受 講 案 内 詳 細 【新人研修】

新人研修(通年)

講 師	協会依頼の講師
開 催 日 時	新人研修開催日程参照
会 場	家庭クラブ会館(JR新宿駅南口 徒歩8分)
対 象 者	経験年数3年未満の方 ※会員歴ではなく、ソーシャルワーカー経験3年未満です
定 員	40名
費 用	¥26,000円(消費税込) 一部東京都受託事業 申込み受付時に振込用紙を返送(開講当日に振込用紙の控えかコピーを持参下さい)

新人研修(集中)

講 師	協会依頼の講師
開 催 日 時	新人研修開催日程参照
会 場	家庭クラブ会館 (JR新宿駅南口 徒歩8分)・他
対 象 者	経験年数3年未満の方 ※会員歴ではなく、ソーシャルワーカー経験3年未満です
定 員	20名
費 用	¥17,000円(消費税込) 一部東京都受託事業 申込み受付時に振込用紙を返送(開講当日に振込用紙の控えかコピーを持参下さい)

※特別講義は通年・集中とも合同で開催します。それ以外の講義は通年・集中で分かれて開催します。

申込み方法(通年・集中)

受 付 期 間	研修会ご案内到着後～2020年5月7日(木) 当日消印有効
申 込 方 法	下記2点を簡易書留郵送にてお申込み下さい。 ①2020年度講座申込書 ②返信用封筒は、サイズ長3(A4三折が入る大きさ)に84円切手を貼り、宛先(申込者の住所・氏名等)を記入する
申 込 受 付	基本的に簡易書留郵送にて上記期間内で受け付けますが、応募者多数により、受講頂けない場合があります。万が一、受講頂けない場合は、担当者から申込者へ直接ご連絡させていただきますのでご了承下さい。 また、指定の方法以外での申込みは、原則受付出来ませんのでご注意ください。
注 意 事 項	協会員であることが必須条件です。2020年5月9日の理事会で入会承認が得られた方までが対象になります。よって、まだ入会していない方は、①の手続きと共に、入会申込の手続きを4月30日(木)までに済ませてください。 入会の手続きに関しては、都協会ホームページを参照ください。
郵 送 先	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5階 一般社団法人 東京都医療社会事業協会 教育部 新人研修担当者まで
受 講 費 用	受講申込期間終了後、受講決定者には受講決定通知と研修費用振込用紙等を、同封頂いた返信用封筒で郵送致します。必ず、受講費用の振込みを5月31日までに完了して下さい。また、年会費に関しても必ず振込みを行った上でご参加ください。 開講日当日には振込みの控えもしくはコピーをお持ち下さい。

※申込みに関するお問合せ先(メールでお願いします)

<p>【教育部】 公益財団法人結核予防会 新山手病院 地域連携課 原田 剛 Email : soudan@shinyamanote.jp TEL : 042-391-1425(代表)</p>

2020年度 新人研修開催日程(通年)詳細案内

※講師敬称略

開催(日・時間)		内 容		講 師	会 場
6月	12日	特別講義	① オリエンテーション 自己紹介・この研修で目指すもの	当協会会長・教育部 小松 美智子	家庭クラブ会館
	26日		② 先輩ソーシャルワーカーからのお話	現任ソーシャルワーカー	
7月	3日	役割	(1) ソーシャルワーカーの機能と役割	至誠会第二病院 樋口 昌彦	
	17日		(2) ソーシャルワーカーの専門性とジレンマ		
	31日		(3) ソーシャルワーカーの業務範囲と責任		
8月	7日	理解	(4) 院内模擬カンファレンス	森山脳神経センター病院 仲谷 恵美子	
	28日		(5) 地域理解、地域アセスメント		
9月	11日		(6) 地域模擬カンファレンス		
10月	2日	特別講義	③ 相談援助職の記録の書き方	アアライ株式会社 八木 亜希子	
	16日		④ クライアントと向き合うこととは？ ～サバイバーの方からの話に学ぶ～	聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 山谷 佳子	
	30日		⑤ ソーシャルワークにおける人間と生活の理解 ～自己理解と関わらせて～	東洋大学ライフデザイン学部 生活支援学科 吉浦 輪	
11月	13日		⑥ 事例から考える社会保障制度 ～障害年金等～	東京医科大学病院 藤平 輝明	
	17日	個別援助技術	(1) コミュニケーション	武蔵野大学非常勤講師 女性の暮らしやすさを考えるソーシャルワーク研究会 小松 美智子	
12月	1日		(2) 理解的態度・共感的態度		
	22日		(3) スクリーニングとインテーク		
	12日		(4) インテークとアセスメント		
1月	26日		(5) アセスメント		
	2月		2日		(6) アセスメントと支援計画(実践的判断)
3月	2日		(7) 業務改善の視点		
	12日		(8) 個別援助技術まとめと振り返り 修了式		

※講師や会場その他の都合により日程が変更になる場合があります。その際は開講当日に決めた連絡網にて連絡します。

※7割出席にて修了証を発行します。

※最終日に皆勤、修了の表彰をします。その後、懇親会を予定しています。(参加費別途徴収)

※勤務先、連絡先等変更があった際は、都協会事務所と担当理事までご連絡下さい。

※欠席する場合は担当理事までご連絡ください。急な欠席の場合は受講者同士で連絡を取り会場にいる担当理事に伝言ください。

会場のご案内: 家庭クラブ会館 東京都渋谷区代々木3-20-6

2020年度 新人研修開催日程(集中)詳細案内

※講師敬称略

開催(日・時間)		内 容(特別講義)		講 師	会 場	
6月	12日	19時から21時	特別講義	① オリエンテーション 自己紹介・この研修で目指すもの	当協会会長・教育部 小松 美智子	ブ家 会庭 館ク ラ
	26日			② 先輩ソーシャルワーカーからのお話	現任ソーシャルワーカー	
9月	26日 (土)	9時から17時	役割理解	至誠会第二病院 樋口 昌彦 森山脳神経センター病院 仲谷 恵美子	新宿・池袋近辺	
10月	2日	19時から21時	特別講義	③ 相談援助職の記録の書き方	アアライ株式会社 八木 亜希子	家庭 クラブ 会館
	16日			④ クライアントと向き合うことは？ ～サバイバーの方からの話に学ぶ～	聖マリアナ医科大学 産婦人科学 山谷 佳子	
30日	⑤ ソーシャルワークにおける人間と生活の理解 ～自己理解と関わらせて～			東洋大学ライフデザイン学部 生活支援学科 吉浦 輪		
11月	13日	⑥ 事例から考える社会保障制度 ～障害年金等～	東京医科大学病院 藤平 輝明			
12月	5日 (土)	9時から17時	個別援助技術 ～修了式～	武蔵野大学非常勤講師 女性の暮らしやすさを考える ソーシャルワーク研究会 小松 美智子		

※講師や会場その他の都合により日程が変更になる場合があります。その際は開講当日に決めた連絡網にて連絡します。

※7割出席にて修了証を発行します。

※最終日に皆勤、修了の表彰をします。その後、懇親会を予定しています。(参加費別途徴収)

※勤務先、連絡先等の変更があった際は、都協会事務所と担当理事までご連絡下さい。

※欠席する場合は担当理事までご連絡ください。急な欠席の場合は受講者同士で連絡を取り会場にいる担当理事に伝言ください。

※4/1現在、9/26の会場は未定です。決まり次第、ご連絡致します。

会場のご案内: 家庭クラブ会館 東京都渋谷区代々木3-20-6

新 人 研 修 講 座 概 要

<講師>

- 特別講義** : 田上 明 会長 ・ 小松 美智子 先生
八木 亜希子 先生 (アアライ株式会社)
山谷 佳子 先生 (聖マリアンナ医科大学産婦人科学)
吉浦 輪 先生 (東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科)
藤平 輝明 先生 (東京医科大学病院)
その他、現任ソーシャルワーカー
- 役割理解** : 樋口 昌彦 先生 (至誠会第二病院)
仲谷 恵美子 先生 (森山脳神経センター病院)
- 個別援助技術** : 小松 美智子 先生 (武蔵野大学・女性のくらしやすさを考える
ソーシャルワーク研究会)

新人研修は内容としては特別講義・役割理解・個別援助技術の3部構成です。
研修体系としては、通年・集中の2コースに分かれています。

<内容>

特別講義(全6回)は、通年・集中両方の参加者全員に受講して頂きます。新人ソーシャルワーカーとして是非知っておいて頂きたい内容として、様々な視点と領域から各テーマを設定しています。

役割理解は、組織の中でのソーシャルワーカーの位置づけや果たすべき役割、関係機関との協働などを中心に組織の中で役立つ基本的内容を講義していきます。

個別援助技術は、日常の相談業務を振り返りながら、面接をいかに行き、どのように進めていけば良いのか、相談者の抱えている本当の問題を発見し、理解するためにどうしたら良いのか・・・といった日常の相談業務に役立てられる内容の講義をしていきます。

<研修体系(通年コース・集中コース)>

通年コースは、概ね月2回(スケジュール上1または3回の場合有)実施します。特別講義6回、役割理解6回、個別援助技術8回の全20回開催予定です。一年間、じっくりソーシャルワーカーとしての基礎を学べるコースです。

集中コースは、通年コースでは回数が多いので業務上参加が難しいという方のために開催します。特別講義6回は変わりませんが、役割理解と個別援助技術を各1日でコンパクトにまとめて学べるようにし、全8回開催予定としたものです。

～昨年度、新人研修受講生の声より～

◆ソーシャルワーカーの経験年数が3年未満の方々が集まり、お互いどんなことで悩んでいたか、葛藤しているのかを知ることができ、研修を受講する前と比べ、安心して業務を行うことができるようになりました。同じ境遇の友人ができたこと、ケースのことで相談できる仲間ができたこの機会に感謝していますし、受講してよかったと思います。

◆少しずつケースも増え、入ったばかりの時とはまた違った悩みや壁もあったが、研修を受けることで何を大切に支援を行うのか、何のためのMSWなのか、改めて考えることができたと思う。多くの他の病院で働く新人さんたちとの交流もできてよかった。

◆ケア会議の流れや障害年金、記録の書き方、エコマップは即実践で役立つことができる内容でした。研修は業務後で疲れている時もありました。朝から1日で休みたい時もありましたが、休まず出席し学ぶことで、なんでも話せる仲間ができたこと、業務に対して自信をつけることができました。

◆とても学びの多い研修でした。特にグループワークでは他の病院の機能やどんなことに苦悩しているのかの話を聞くことができました。経験年数の近い者同士、分かり合うこともたくさんありました。連絡先を交換しあったので、これからも交流していきたいと思っています。

受講案内詳細

【グループスーパービジョンA・B・C】

定員	: A・B・Cそれぞれ9名
費用	: 東京都受託事業のため不要
申込期限	: 2020年5月7日(木)必着
申込方法	: 講座申込書に記入し、下記宛にFAXでお申込み下さい(メール不可)。
申込先	: 東京都医療社会事業協会 事務局 宛
FAX	: <u>03-5944-9745</u>

グループスーパービジョン等における事例の記載方法

グループスーパービジョンは、東京都の受託事業であり、受講者には必ず成果編集で、事例を提出して頂きます。

それは「医療ソーシャルワークの解決技法」という冊子として、東京都がまとめて都庁都民情報ルームや図書館などで広く一般に出回るため、提出の際に様々な配慮が必要となります。

そこで、東京都医療社会事業協会として、記載方法を統一しました。

記載方法の詳細については、グループスーパービジョン初回到教育部からご案内いたしますので、欠席のないようよろしくお願いいたします。

また事例を提出するにあたっては、基本的にクライアントの承諾を得てください。

原稿の提出

方法:	Eメールに添付するなど、担当者の指示に従い提出してください。
期限:	提出期限は基本的に次年度の4月末としますが、各研修の状況により期限が前後する場合があります。それまでの過程は、スーパーバイザーの指示に従ってください。

※提出していただいた原稿は、お返し致しません。また、冊子の校正を進める段階で、場合により東京都の担当者が一部訂正・削除することもありますので、ご了承下さい。

※受講時の事例の配布についても、同じように特定されないような配慮をし、事例提出者が最後に回収する等、個人情報の保護に努めて下さい。

2020年4月1日 一般社団法人 東京都医療社会事業協会 教育部

受 講 案 内 詳 細

グループスーパービジョンA

講師 古屋 龍太 先生(日本社会事業大学大学院 教授)

【講師略歴】1982年より国立武蔵療養所、国立精神・神経センター病院にソーシャルワーカー(PSW:医療社会事業専門員)として26年間勤務。2008年より日本社会事業大学専門職大学院准教授、2015年より教授。現在、日本精神保健福祉士協会理事、日本デイケア学会副理事長。単著に『精神科病院脱施設化論』『精神障害者の地域移行支援』、編著に『Q&Aでわかるこころの病の疑問100』、共著に『ソーシャルワーク・スーパービジョン論』など。

開催日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			9日	14日	11日	8日	13日	10日	8日	12日	9日	9日
開催時間	19時00分～21時00分 第2火曜日開催											
会場	東京芸術劇場 5階ミーティングルーム											
対象者	経験年数1年以上の方 注:認定医療社会福祉士のポイントを申請される方は、 <u>欠席・遅刻・早退</u> がありますと、 <u>証明書は発行出来ない場合があります。</u>											

～古屋 龍太先生より～

「もやもやを言語化する」

あなたは、日頃の現場で、もやもやを抱えていませんか？ソーシャルワーカー(SW)として、目の前のクライアント(CL)と向き合っているのでしょうか？医療機関におけるSWとして、本当に仕事ができているのでしょうか？転院調整係になってはいないのでしょうか？

臨床現場でSWは様々なジレンマを抱え込みがちです。医療専門職がCL側の「問題」と考えがちな事柄は、実はSW側の課題を表しています。SWが、CLにとって最良の選択肢をと願っていても、自職場でできないこともあります。他職種との価値の相違や、チーム内における自身の立ち位置の課題に直面せざるを得ないこともあるでしょう。忙しい業務の中で、SWのかかわりは擦り切れてしまいがちです。自身の行為が本当にSWのかかわりとして適切であったか、他者の目を通して検証する場が必要です。GSV-Aグループでは、提出された事例について、皆で質問し相互に省察を深めていくピアGSVの形をとっています。取り上げるテーマは、SWのCLへのかかわり方を中心としつつ、チーム内でのSWとしてのポジション、医療経営とのかかわり、地域の関係者との関係など、同心円状に広がっていきます。SWとしての価値と視座を再確認しながら、自分の実践や周辺環境をどのように変えていくことができるか、その方法を皆で考えていきます。

もやもやの答えは、あなたの中に、既にあるはずで。GSVとともに語り合うことを通して、もやもやの言語化にチャレンジしましょう。

参考文献

東京都福祉保健局「医療ソーシャルワークの解決技法」(平成28年度～令和元年度)

～昨年度の受講者の声より～

◆月に1回であれば忙しい業務の中でも受講することができた。

◆もやもやした気持ちを振り返る時間もなく業務に追われていたが、事例を提出して自分の不足している点や無意識の苦手意識に気づくことができた。

◆感覚的なもやもやが言語化されることで、具体的に次の支援につなげるモチベーションを維持できる講座。

◆機能が異なる病院との支援の共通点やMSWの専門性について考える機会になった。専門家としての自己を振り返りたい方にお勧めの講座。

受 講 案 内 詳 細

グループスーパービジョンB

講師 石井 三智子 先生 (日本社会事業大学非常勤講師)

【講師略歴】1956年生まれ。広島県出身。中・高の教員(社会科)を経て、都内医療機関の医療ソーシャルワーカー、企業・在宅医療分野のクリニックのソーシャルワーカーを歴任。南山大学(文化人類学)、上智大学卒業。日本女子大学修士課程修了。兵庫県園芸療法士補。武蔵野大学(旧武蔵野女子大学)の専任教員を経て、現在にいたる。「平和教育」の実践を出発点に、被爆者の人権と証言への関心は、被爆2世としての私の原点でもある。この20年近くのインフォーマルなまたフォーマルな形の現役MSWへのサポートは、ライフワークの一つである。

開催日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			25日	30日	27日	24日	29日	19日	17日	28日	25日	25日
開催時間	19時00分～21時00分 第4木曜日開催(7月10月は第5木曜日、11月12月は第3木曜日開催)											
会場 対象者	家庭クラブ会館 (JR新宿駅南口 徒歩8分) 経験年数1年以上5年未満の方 注: 認定医療社会福祉士のポイントを申請される方は、 <u>欠席・遅刻・早退</u> がありますと、 証明書は発行出来ない場合があります。											

～石井 三智子 先生より～

【支援者の思考過程(プロセス)に焦点をあて、全体的、多面的にとらえていく】

日々、現場で関わるケースは、多様で複雑性に満ちている。グループスーパービジョンの目的は、実践する力の向上であるが、より良い支援がクライアント・家族に向けられたものになると同時に、支援者自らのふり返りや、成長の手応えをわずかでも感じるものであってほしい。

ピアサポートグループの形で進めていきたい。事例を各自提出していただく形になるが、提出事例についてそのプロセスを書き起こし、議論点やテーマを自らつけてもらう(ネーミング)が最初の土台づくりとなる。出会いから、事前のアセスメントでどのような状況理解、クライアント理解をして、問題を設定していくか、認識や思考をしながら、実践、アセスメントの修正、省察、実践 … と進んでいく。(循環していく)今年度は、こうした支援者の思考過程(プロセス)に焦点をあて、所属する組織内外のチームとの協働、クライアント・家族との関係を全体的、多面的にとらえていきたいと思う。提出時に見えていた事例の枠組みや見え方が、メンバー複数で検討することによって、拡がることを期待したい。

試みとして、可能であれば、ICF(国際生活機能分類)の表も活用したい。
クライアント・家族の希望も尊重しつつ、チームで設定した目標(ゴール)に至る道のりは、容易ではない。私たちの職種は、現代において、スピードと忍耐を要求される。そのような中で、制度に関わる追い立てられ感に翻弄されるのではなく、なかなか答えの出ない事態に耐える力、態度をどのように醸成していったらよいのだろうか。共感が熟成していく過程で、培われるともいう「ネガティブ・ケイパビリティ」(負の力)についても、ともに考えていきたいと思う。

参考文献	(1) 渡部律子『福祉専門職のための統合的・多面的アセスメント』 ～相互作用を深め最適な支援を導くための基礎～ ミネルヴァ書房 2019 (2) ドナルド・A・ショーン 柳沢昌一 三輪健二監訳『省察的实践とは何か』 ～プロフェッショナルの行為と思考～ 鳳書房 2007 (3) 佐宗邦威『直感と論理をつなぐ思考法』 ダイヤモンド社 2019 (4) 篤木蓬生『ネガティブ・ケイパビリティ』 ～答えの出ない事態に耐える力～ 朝日選書 朝日新聞出版 2017 (5) 上田 敏『ICFの理解と活用』 ～人が「生きること」「生きることの困難」をどうとらえるか～ 萌文社 2005 注) 購入の必要はありませんが、(5)は、手元にあることを、(4)は、読むことをお勧めします。
------	---

～昨年度の受講者の声より～

◆上司からのスーパービジョンは組織としての考えも含まれているが、この講座は純粋にケースについて考える事ができ、同じ位の経験年数で同じ様な悩みやつまずきをもつ受講生との情報共有を行えたことが、次のケースへの工夫に繋がることになり、とても役に立ちました。

◆どんなことに悩み、何に対しモヤモヤしているのかを言葉にする機会にもなるので、ケース全体を整理し、考えるきっかけになりました。

◆その都度、先生から事例に関する文献の紹介があり、GSVと合わせてそのテーマに関する理解を深めていくことができ、有意義な学びにつながりました。

受 講 案 内 詳 細

グループスーパービジョンC

講師 助川 征雄 先生 (聖学院大学 名誉教授)

【講師略歴】民間精神科病院、神奈川県(精神保健福祉士)勤務。1977、1987年に英国留学。主に精神障害者の地域生活支援、および英国モデルの支援施策や方法などの研究と応用に従事。現在は、田園調布学園大学および聖学院大学人間福祉学部・同大学院教授を経て、聖学院大学名誉教授。総合研究所・スーパービジョンセンタースーパーバイザー。

開催日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			19日	10日	21日	18日	16日	20日	18日	15日	19日	19日
開催時間	19時00分～21時00分 第3金曜日(7月は第2金曜日)開催											
会場	家庭クラブ会館 (JR新宿駅南口 徒歩8分)											
対象者	経験年数4年以上の方 注: 認定医療社会福祉士のポイントを申請される方は、 <u>欠席・遅刻・早退</u> がありますと、 証明書は発行出来ない場合があります。											

～助川 征雄先生より～

【実践に役立つ新たな視点や技法(地域包括時代のSWの役割、望ましい対人支援のありかた)】

このGSVでは、参加者の自由な発言や体験交流を大切にしたいと思います。特に医療機関という高度な技術やサービスが期待される職場ならではのご苦労があると思います。多職種とともに働く喜びと同時に、そのような場において、ソーシャルワーカーは何をなすべきかという、「役割をはたすための様々な工夫や苦心」が多々あると思います。それらを忌憚なく自由に吐露できる場にぜひできたら良いと願います。ソーシャルワーカーは、その役割の中心に「生活支援」を置いてきました。しかし、少子高齢化や社会格差など、生活環境の複雑化が加速しています。また地域包括支援方針のもと、医療保健福祉ニーズがますます多様化し、現場は、さらなる負担を余儀なくされているのではないのでしょうか。しかし、これらの医療の高度化や地域化の中、クライアントの生活支援やささやかでも、夢や希望の実現によりそう、身近な相談援助者としての役割が一層重要になってくるのではないのでしょうか。それは、「**アナログ的で人間的なかかわり**」を大切に**続けるということ**」にほかなりません。

今回もまた私は、これまでの経験をもとに、率直かつ柔軟にこの場に臨み、様々なご経験に耳を傾け、苦楽を分かち合い、専門職としての未来への夢や希望を語り合いたいと願うものです。

なお、GSVの参加者は原則9名程度とし、毎回順番に1事例を提出していただき、次回の事例提出者に司会進行をお願いしたいと思います。

時間配分は、事例報告に40分程度、その後、約1時間余自由討議をお願いしたいと思います。事例発表にあたっては、原則として、クライアントの了解を得て、資料表記は匿名でお願いします。また、下記参考文献をご覧ください、GSVへのモチベーションを高めていただければ幸いです。

参考文献	助川征雄; ふたりぼっち(精神科ソーシャルワーカーからの手紙 ～新書)・万葉舎2015 助川征雄; (福祉の現場で役に立つ)スーパービジョンの本: 河出書房・2012 柏木昭、佐々木敏明; ソーシャルワーク協働の思想: へるす出版・2010
------	--

～昨年度の受講者の声より～

- ◆先輩SWから後輩SWへ実践的なアドバイスができて有意義だった。
- ◆業務での悩みや困った事など、比較的経験年数が近いメンバーと共有し、アドバイスをもらうことができた。
- ◆受講後に少し前向きになれたました。

受 講 案 内 詳 細

スーパーバイザー養成講座

講師 福山和女先生(ルーテル学院大学名誉教授)

【講師略歴】同志社大学卒。同大学大学院修士課程修了。カリフォルニア大学バークレイ校修士課程修了。公衆衛生学修士(MPH)。Catholic University of America大学院博士課程修了。社会福祉学博士(DSW)。スーパービジョン・コンサルテーション研修では、全国各地で保健・医療・福祉の専門家たちの指導にあたっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日			16日	21日		15日	20日	17日	15日	26日	16日	
開催時間	18時30分～20時30分 第3火曜日(1月は第4火曜日)開催											
会 場	家庭クラブ会館 (JR新宿駅南口 徒歩8分)											
対 象	経験年数2年以上の方 注: 認定医療社会福祉士のポイントを申請される方は、 <u>欠席・遅刻・早退</u> がありますと、証明書は発行出来ない場合があります。											
定員	12名程度 受講申込数が定員の4割以下の場合、講座が中止になる場合があります。											
費用	25,000円(税込) 受講決定者には、後日、振込用紙を配布します。											
申込期間	2020年5月7日(木)必着											
申込方法	講座申込書に記入し、下記宛に FAX でお申し込み下さい(メール不可)。											
申込先	東京都医療社会事業協会 事務局 宛 FAX 03-5944-9745											

福山和女先生より

この講座の名前が、スーパーバイザー養成講座となっている理由があります。講師としては、スーパービジョンというところのスーパーバイザーとしての責任を遂行する機能をもたないことが特徴です。受講者の方々の業務遂行能力を育成することに力を置いていますので、受講者が「難しい」と叫び声を出しています。でも、その叫びは日ごろのソーシャルワーク業務活動の中で、疑問点・困難点を抱かざるをえない現場で働いていられるからです。決して、受講者が業務を軽視したり、手を抜いたりしているわけではありません。皆さんは、できる限りの努力をして業務をなさっています。この講座では、その専門性をなんとか明らかにすること、その活動に妥当性を見つけるための話し合いをすることです。

最近では、新人養成も難しくなってきたようですが、スーパーバイザーである皆さんのやり方が問題なのではありません。むしろ、そのような現象が生じる社会の事象ですので、スーパービジョンでは、その事象をうまく活用して、ソーシャルワーク実践の意義を深めていきましょう。実際には、多職種との連携でも、「さすがソーシャルワーカーさんですね」と言われたいものですね。スーパービジョンの話し合いでは、所属組織の課題も取り上げることになりますが、情報開示の件は十分に考慮して行います。秘密保持の原則を順守し、「アメリカでは・・・」というように、内容を加工して話し合います。これも、専門家に求められる能力ですのでそのトレーニングも致します。

参考文献

「ソーシャルワークのスーパービジョン」ミネルヴァ書房
「統合的短期的スーパービジョン」金剛出版

～昨年度の受講者の声より～

◆何度参加しても新しい視点を与えてもらえます。経験年数関係なく学べる場です。

◆部下の指導をどうしたら良いか迷っていた時、この講座を知りました。受講生との話し合いを通じ、自分自身の実践の振り返りができ、スーパービジョンの深さについてじっくり学べた1年間でした。

◆先生からの質問に考えて・答えて・間違えて、正解を聞き目からうろこ状態で、毎回楽しく参加しました。また違う教をいただけたと思うので、機会があればこの研修を再度受たいです。

2020 年 度 講 座 申 込 書

	講座名	コース選択等	
<input type="checkbox"/>	新人研修	<input type="checkbox"/>	1. 通年コース ※通年コースが定員に達した場合、 集中コースを希望しますか？ 2. 集中コース (<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない)
<input type="checkbox"/>	グループ スーパービジョン	<input type="checkbox"/>	A
		<input type="checkbox"/>	B
		<input type="checkbox"/>	C
<input type="checkbox"/>	スーパーバイザー養成講座		
申 込 動 機			
私は、上記研修で取り扱われる個人情報(研修内に留め、守秘義務を遵守することに <input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません 氏名(自署) _____			

※希望する講座・コースの□にレ点のチェックを入れて下さい。

※申込動機も必ず記入して下さい。

申 込 者	フリガナ		性別	年齢	経験年数	
	氏	名			男・女	歳
所 属 機 関	名称		部署			
	住所 〒	— (※郵便番号は必ず記入) 市・区		電話	—	—
				FAX	—	—
				Mail	@	
緊急連絡先		(携帯・自宅	—	—)	

※所属機関以外の個人情報は、受講生名簿に掲載しません。

また、受講申込等の管理と担当者からの連絡以外に使用することはありません。

※自宅会員の方は、自宅住所等を記入して下さい。

※緊急時連絡先は、必ず記入して下さい。研修の中止や変更時等、緊急の連絡の際に使用します。

※文字や数字をわかりやすくご記入下さい。これを基に受講情報を作成します。

読みにくい場合には、確認のご連絡をする場合がありますので、ご了承ください。